

# COMET ANTENNA

## 3バンドトラップ型4エレ八木アンテナ

### MODEL CYH-724

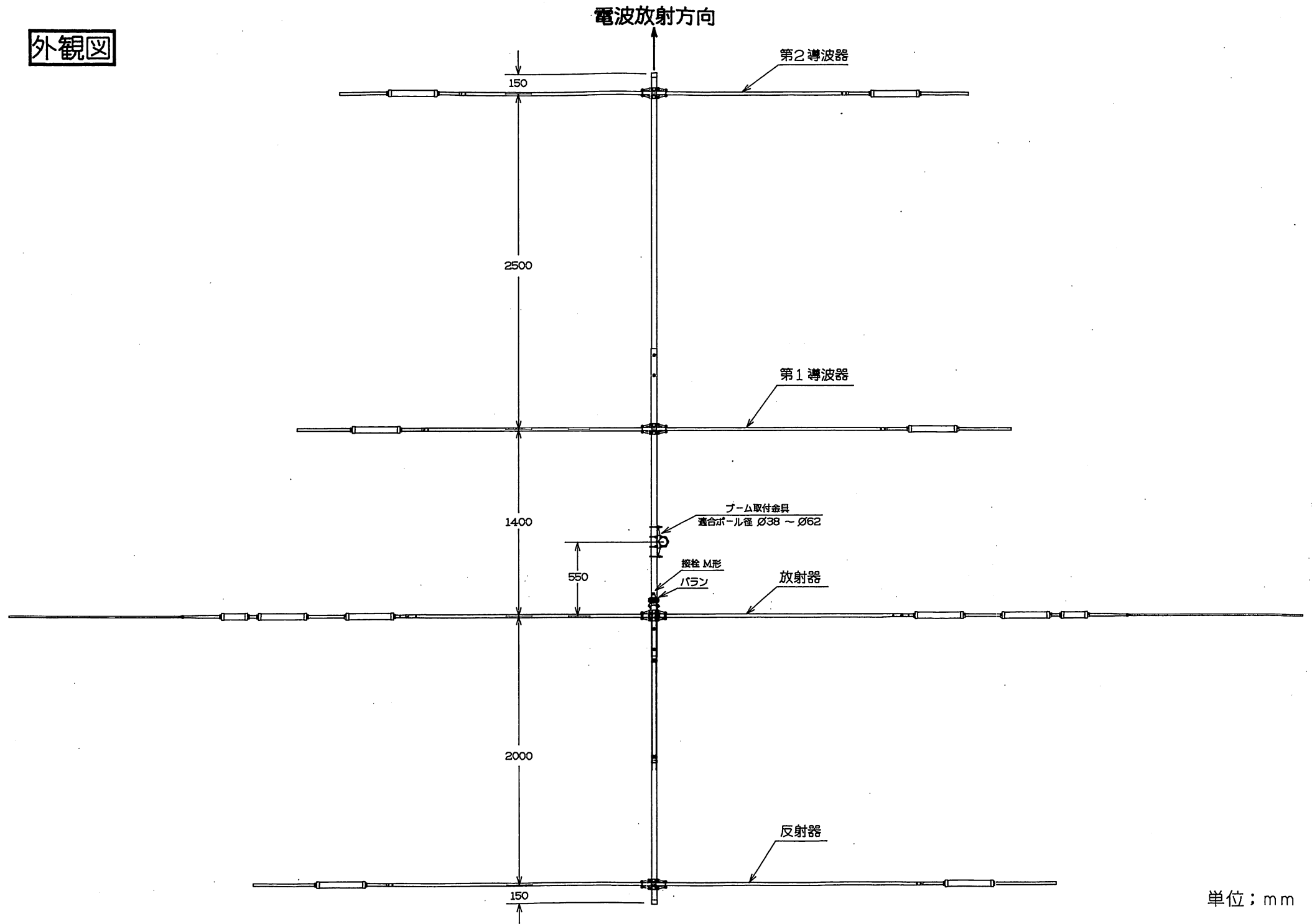
#### 規格

周波数：7, 21, 28MHz  
エレメント数：7MHz帯 ダイポール, 21MHz帯 4エレ, 28MHz帯 4エレ  
利得：7MHz帯———, 21MHz帯 11.2dB, 28MHz帯 11.5dB  
F / B 比：7MHz帯———, 21MHz帯 20dB以上, 28MHz帯 20dB以上  
耐入力：1KW (SSB)  
インピーダンス：50 Ω  
SWR：1.5以下 (foにて)  
耐風速：35m/sec (瞬間最大)  
受風面積：0.71m<sup>2</sup> (最大方向正面より22°)  
受風圧：38.1 Kg (ただし V=35m/sec, C=0.7)  
ブーム長：6.5m  
最大エレメント長：9.8m  
回転半径：4.9m  
重量：Kg  
適合ポール径：φ38 ~ φ62  
仕様：3バンドトラップ型4エレメント八木アンテナ  
備考：① 2KW バラン付  
② CW帯, SSB帯, FM帯のいずれかのバンドにSWRの最良点を合わせる  
ことができる。

#### 特長

- ◎ ショートスタップの採用により、各バンドにおいて低SWRで御使用いただけます。
- ◎ 放射器には、バンド内でLOW、MID、HIGH (21MHz帯、28MHz帯)と中心周波数を設定できるエレメントスライドを設けました。
- ◎ バランには、閉磁性体の大型トロイダルコアに短絡型トリファイラー巻きをほどこし、プラスチックで一体成型にし、防水構造とした2KW(SSB)のバランを採用いたしました。これにより高周波ロスの少ない平衡-不平衡変換はもちろんのこと、TVI、BCI等のインターフェアーに対しても優れています。
- ◎ トラップコイルは、ハイパワー時にも安定したQSOをお約束できる高耐電力構造となっています。

外觀図

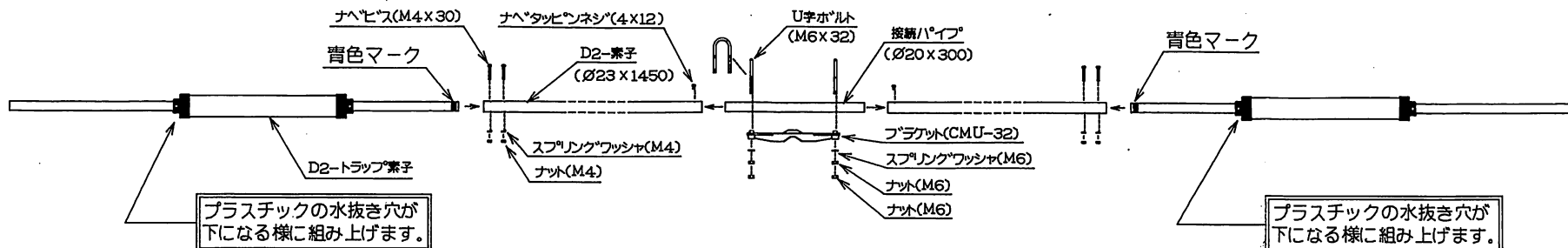


単位: mm

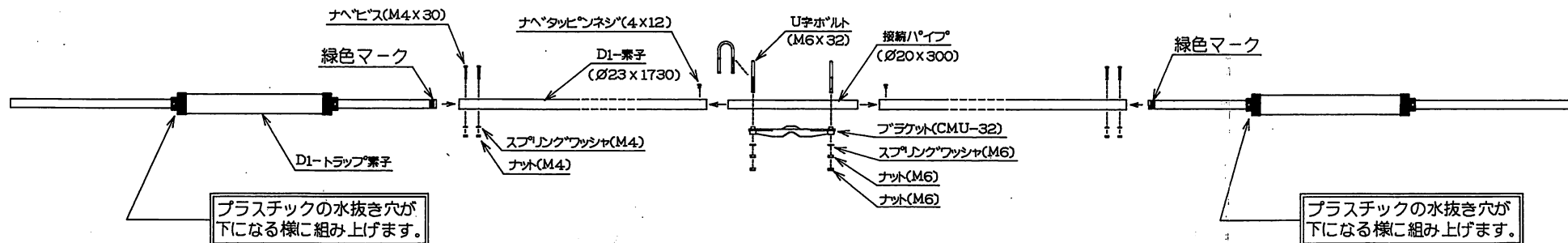
# パーツリスト

番号	名称	数量
1	導波器	-
1-1	D1-素子 (φ23×1640)	2
1-2	接続パイプ(φ20×300)	1
1-3	D1-トラップ素子	2
1-4	D1-14MHz帯素子 (φ10×530)	2
2	導波器 取付金具及びネジ類	-
2-1	ブラケット (CMU-32)	1
2-2	U字ボルト (M6×32) SW, N, N 付	2
2-3	角U字ボルト (M6×50) SW, N, N 付	2
2-4	ナベビス (M4×30) SW, N, 付	4
2-5	ナベタッピンネジ (4×8)	6
2-6	内歯座がね (M4)	4
3	放射器	-
3-1	P-素子 (φ25×1855)	2
3-2	P-トラップ素子 (調整固定ネジ付き)	2
3-3	14MHz帯調整棒 (φ10×530, 横穴なし)	2
4	放射器 取付金具及びネジ類	-
4-1	ブラケット (CMU-32)	1
4-2	U字ボルト (M6×37) SW, N, N 付	4
4-3	角U字ボルト (M6×50) SW, N, N 付	2
4-4	ナベビス (M4×40) SW, N, SW, SW, N 付	2
4-5	ナベビス (M4×30) SW, N, 付	4
4-6	セパレータ (INS-25)	4
4-7	接なぎ棒 (φ25, プラスチック)	1
5	28MHz帯反射器	-
5-1	R1-1-素子 (φ20×1500)	2
5-2	接続パイプ(φ17.8×300)	1
5-3	R1-2-素子 (φ10×1500)	2
6	28MHz帯反射器 取付金具及びネジ類	-
6-1	ブラケット (CMU-32)	1
6-2	U字ボルト (M6×32) SW, N, N 付	2
6-3	角U字ボルト (M6×50) SW, N, N 付	2
6-4	ナベタッピンネジ (4×8) 内歯座がね 付	6
6-5	内歯座がね (M4)	4
7	14MHz & 21MHz帯反射器	-
7-1	R2-素子 (φ25×2000)	2
7-2	接続パイプ(φ21.8×300)	1
7-3	R2-トラップ素子	2
7-4	R2-14MHz帯素子 (φ10×650)	2
8	14MHz & 21MHz帯反射器 取付金具及びネジ類	-
8-1	ブラケット (CMU-32)	1
8-2	U字ボルト (M6×32) SW, N, N 付	2
8-3	角U字ボルト (M6×50) SW, N, N 付	2
8-4	ナベビス (M4×30) SW, N, 付	4
8-5	ナベタッピンネジ (4×8)	6
8-6	内歯座がね (M4)	4
9	ブーム	-
9-1	ブーム(A) (φ40×2000, スタッ受け用穴付)	1
9-2	ブーム(B) (φ40×2000)	1
9-3	インサートパイプ (φ36.5×495)	1
10	ブーム 取付金具及びネジ類	-
10-1	ブラケット大 (CMU-42)	1
10-2	角U字ボルト (M8×70) SW, N, N 付	2
10-3	角U字ボルト (M6×50) SW, N, N 付	4
10-4	六角ボルト (M8×60)	2
10-5	キャップ (φ40用)	2
10-6	スタッ受け	2
10-7	スタッ (φ5×1150)	2
10-8	ナベタッピンネジ (4×12) (スタッ受け用)	4
11	バラン部	-
11-1	バラン (CBL-2000)	1
11-2	バラン 取付金具	1
11-3	角U字ボルト (M5×70) SW, N, 付	1
11-4	フィード線 (端子付)	2
11-5	セムスナベネジ (M5×12)	2
12	六角レンチ (対辺2)	1

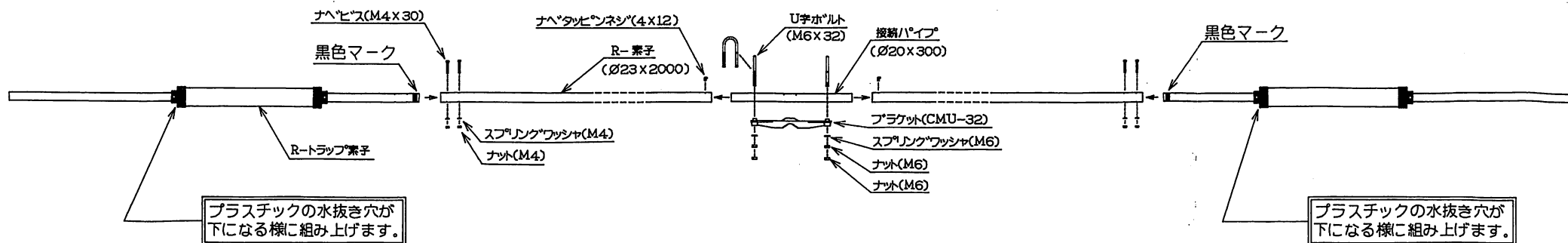
## 第2 導波器の組み立て方



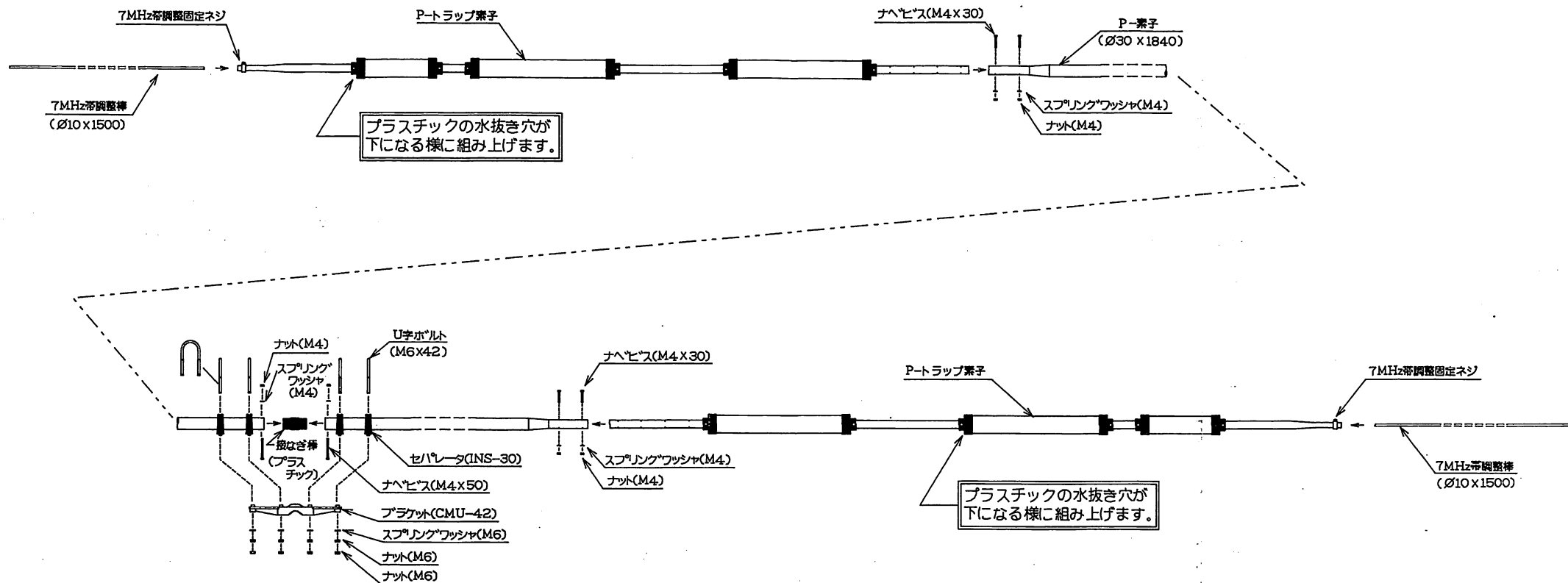
## 第1 導波器の組み立て方



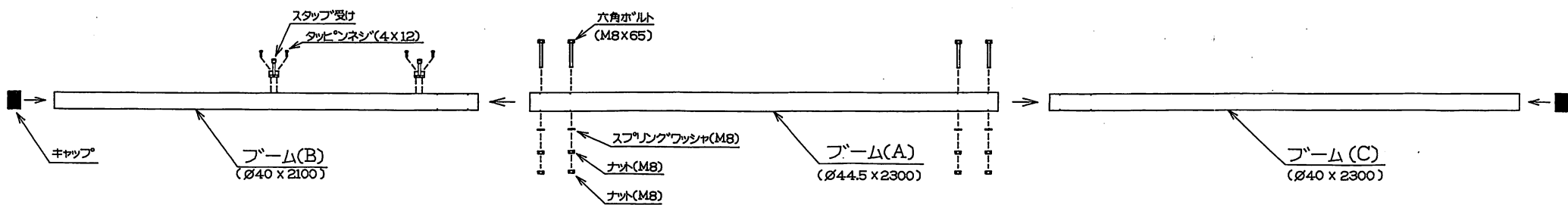
## 反射器の組み立て方



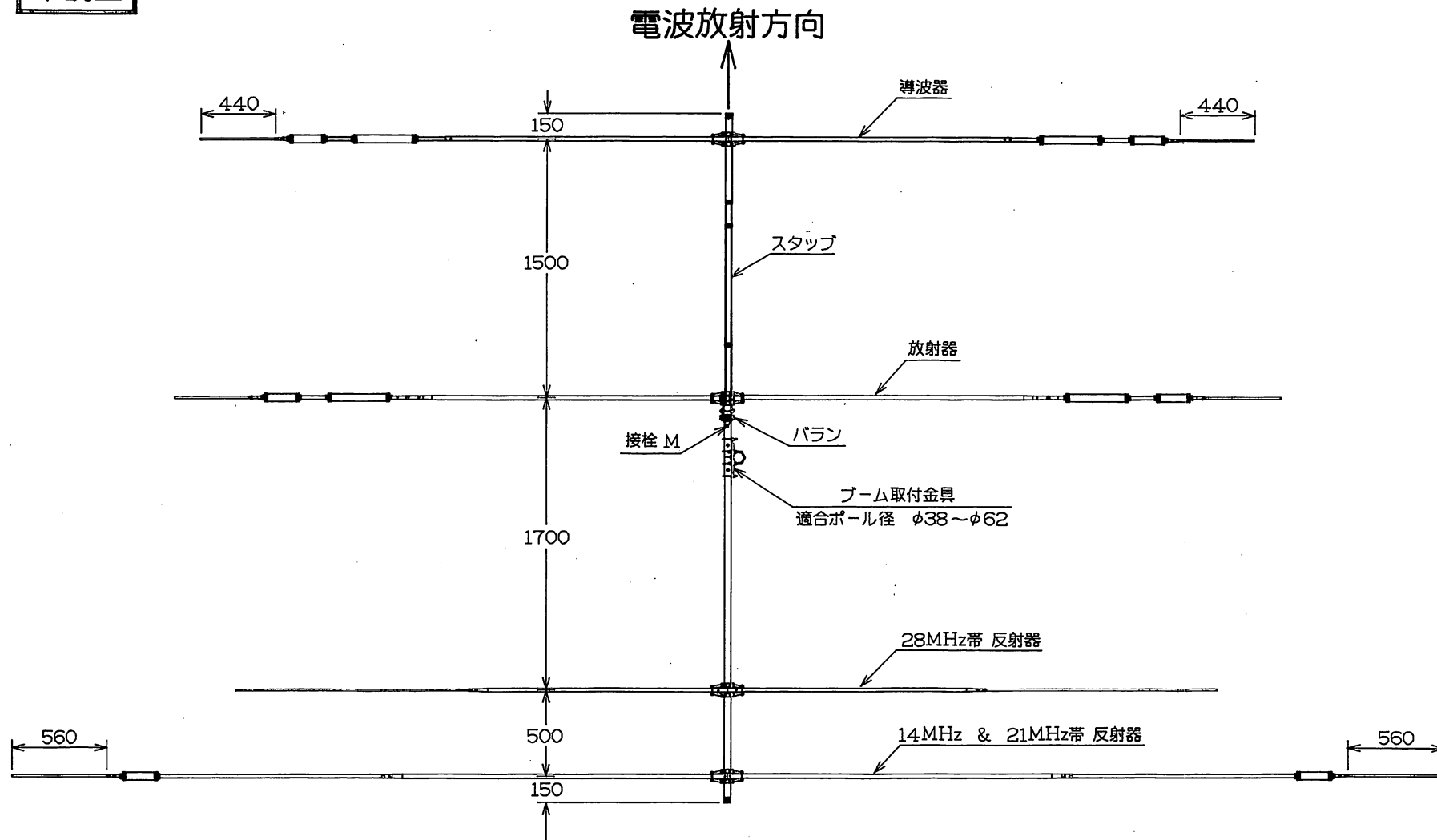
# 放射器の組み立てかた



# ブームの組み立てかた



外觀図

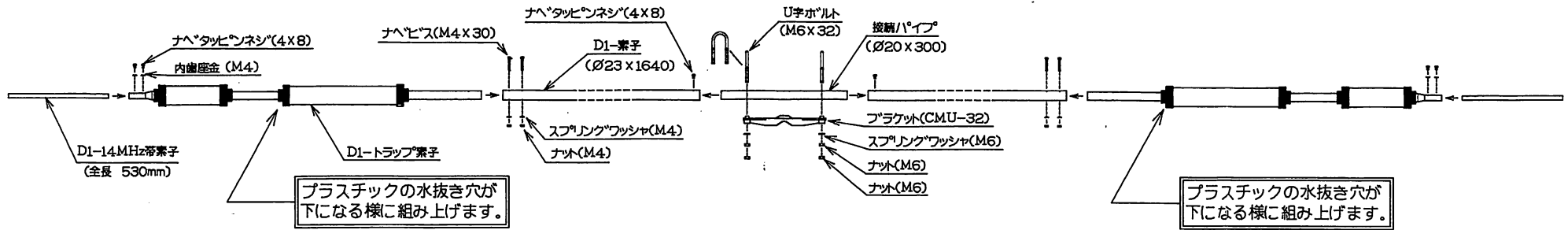


単位: mm

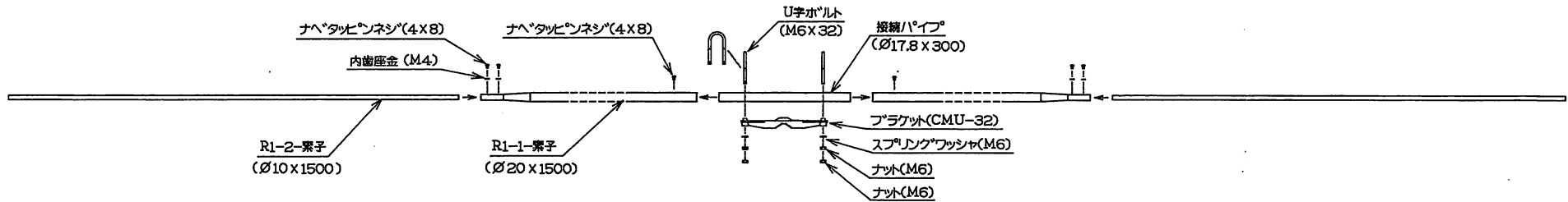
# パーツリスト

番号	名称	数量
1	第2導波器	-
1-1	D2-素子(Ø23X1450)	2
1-2	接続パイプ(Ø20X300)	1
1-3	D2-トラップ素子(青色マーク付)	2
2	第2導波器 取付金具及びネジ類	-
2-1	ブラケット(CMU-32)	1
2-2	U字ボルト(M6X32) SW, N, N 付	2
2-3	角U字ボルト(M6X50) SW, N, N 付	2
2-4	ナベビス(M4X30) SW, N, 付	4
2-5	ナベタッピンネジ(4X12)	2
3	第1導波器	-
3-1	D1-素子(Ø23X1730)	2
3-2	接続パイプ(Ø20X300)	1
3-3	D1-トラップ素子(緑色マーク付)	2
4	第1導波器 取付金具及びネジ類	-
4-1	ブラケット(CMU-32)	1
4-2	U字ボルト(M6X32) SW, N, N 付	2
4-3	角U字ボルト(M6X50) SW, N, N 付	2
4-4	ナベビス(M4X30) SW, N, 付	4
4-5	ナベタッピンネジ(4X12)	2
5	放射器	-
5-1	P-素子(Ø30X1840)	2
5-2	P-トラップ素子(調整固定ネジ付)	2
5-3	7MHz帯調整棒(Ø10X1500)	2
6	放射器 取付金具及びネジ類	-
6-1	ブラケット大(CMU-42)	1
6-2	U字ボルト(M6X42) SW, N, N 付	4
6-3	角U字ボルト(M6X50) SW, N, N 付	2
6-4	ナベビス(M4X50) SW, N, SW, SW, N 付	2
6-5	ナベビス(M4X30) SW, N, 付	4
6-6	セパレータ(INS-30)	4
6-7	接なぎ棒(Ø30,プラスチック)	1
7	反射器	-
7-1	R-素子(Ø23X2000)	2
7-2	接続パイプ(Ø20X300)	1
7-3	R-トラップ素子(黒色マーク付)	2
8	反射器 取付金具及びネジ類	-
8-1	ブラケット(CMU-32)	1
8-2	U字ボルト(M6X32) SW, N, N 付	2
8-3	角U字ボルト(M6X50) SW, N, N 付	2
8-4	ナベビス(M4X30) SW, N, 付	4
8-5	ナベタッピンネジ(4X12)	2
9	ブーム	-
9-1	ブーム(A)(Ø44.5X2300)	1
9-2	ブーム(B)(Ø40X2100)	1
9-3	ブーム(C)(Ø40X2300)	1
10	ブーム 取付金具及びネジ類	-
10-1	ブラケット大(CMU-42)	1
10-2	角U字ボルト(M8X70) SW, N, N 付	2
10-3	角U字ボルト(M6X50) SW, N, N 付	4
10-4	六角ボルト(M8X65)	4
10-5	キャップ(Ø40用)	2
10-6	スタップ受け	2
10-7	スタップ(Ø5X1150)	2
10-8	ナベタッピンネジ(4X12) スタップ受け用	4
11	バラン部	-
11-1	バラン(CBL-2000)	1
11-2	バラン 取付金具	1
11-3	角U字ボルト(M5X70) SW, N, 付	1
11-4	フィード線(端子付)	2
11-5	セムスナベネジ(M5X12)	2
12	六角レンチ(対辺2)	1

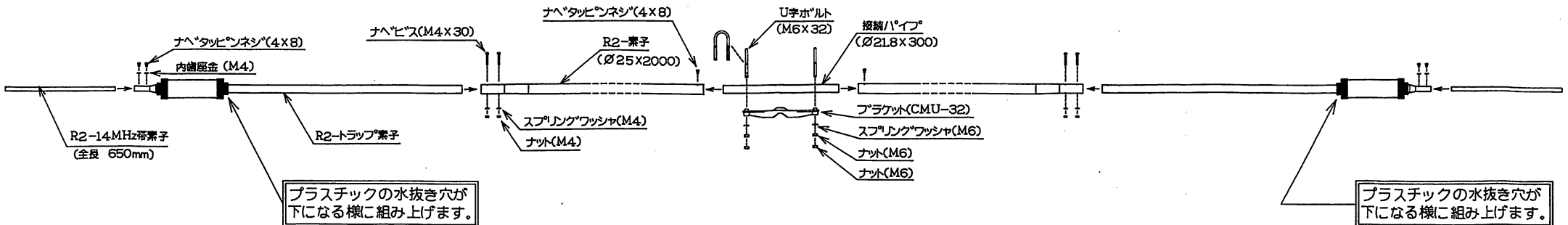
### 導波器の組み立てかた



### 28MHz帯 反射器の組み立てかた



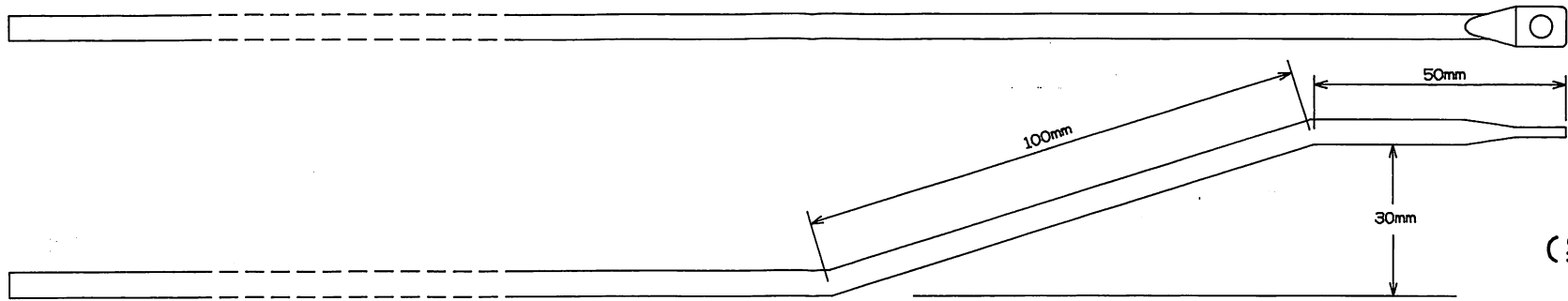
### 14MHz & 21MHz帯 反射器の組み立てかた





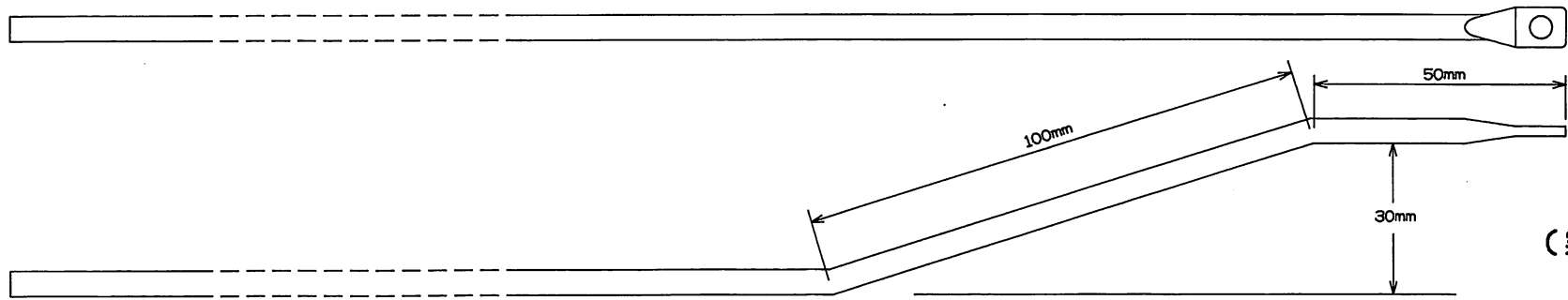
**スタップの折り曲げ加工**

○ スタップはプライヤーあるいはペンチではさんで、図の様に折り曲げます。



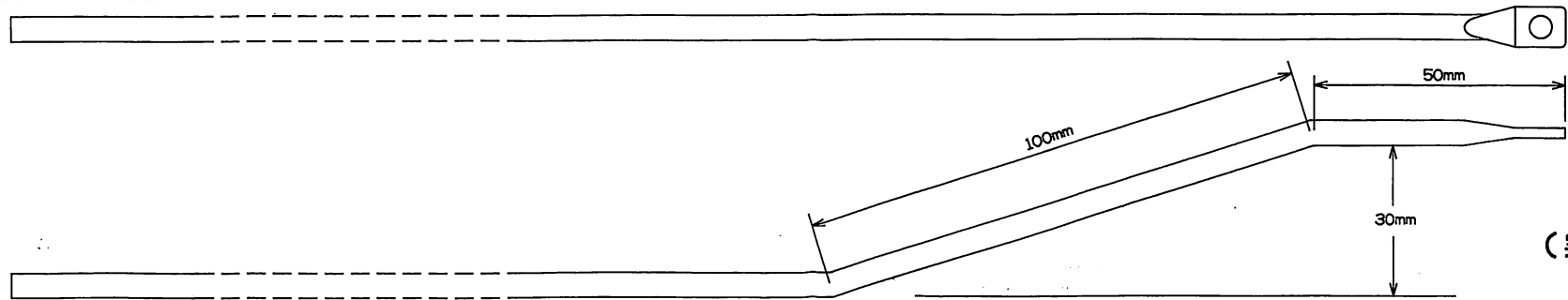
**スタップの折り曲げ加工**

○ スタップはプライヤーあるいはペンチではさんで、図の様に折り曲げます。

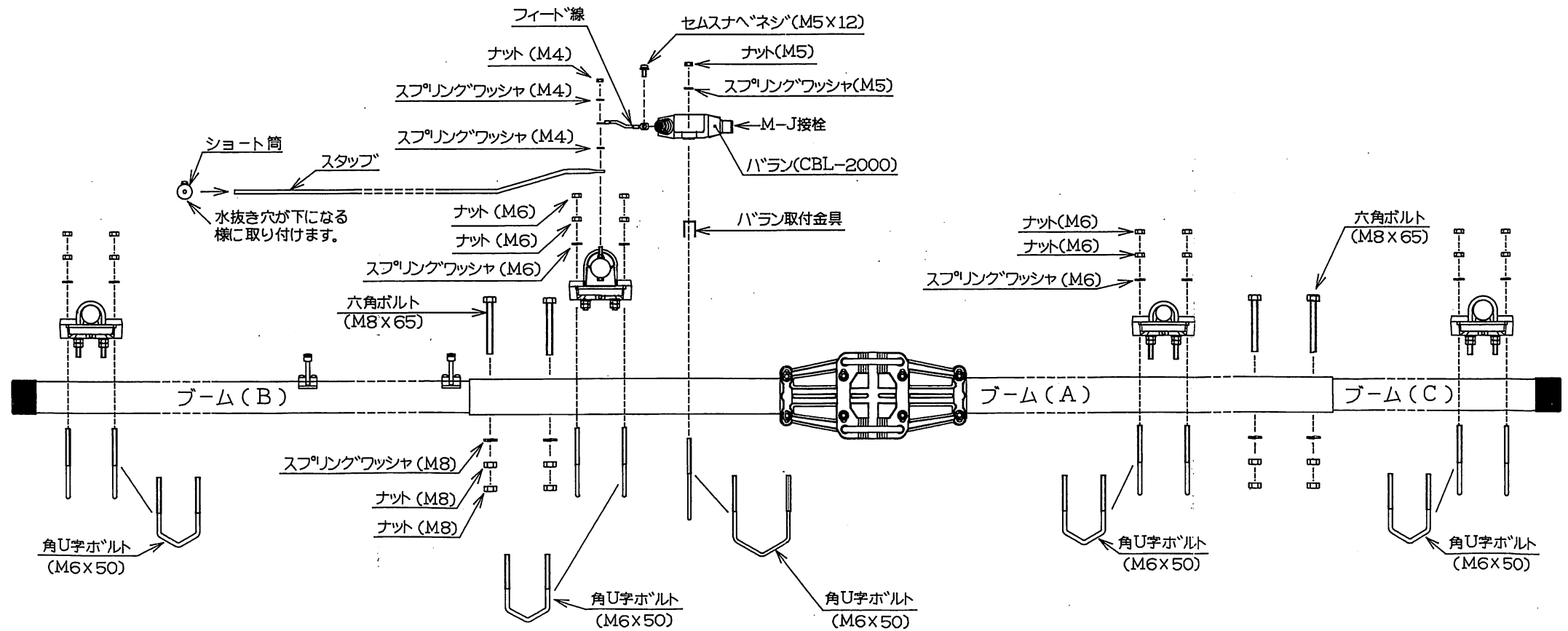
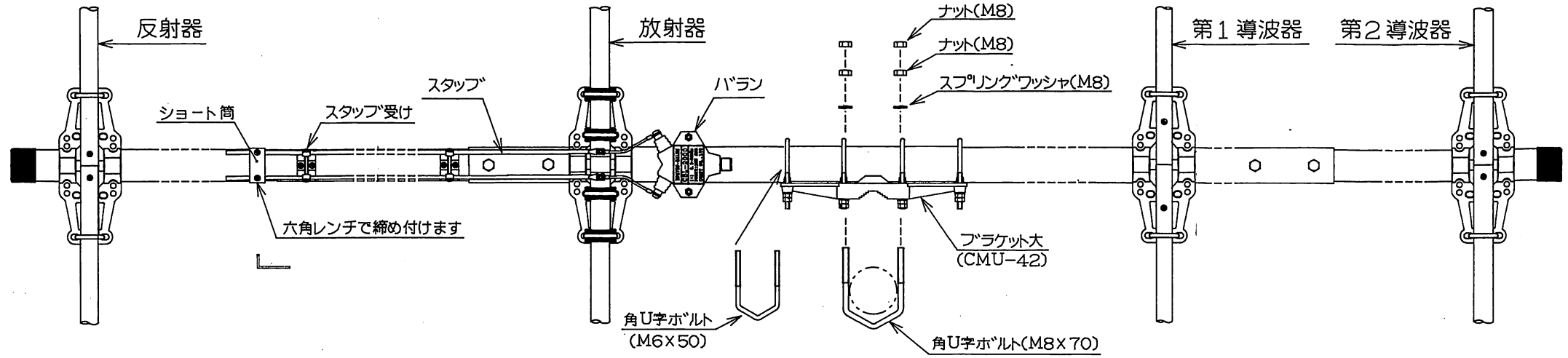


**スタップの折り曲げ加工**

○ スタップはプライヤーあるいはペンチではさんで、図の様に折り曲げます。

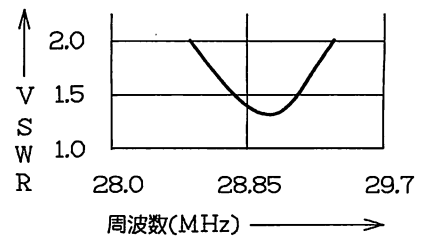
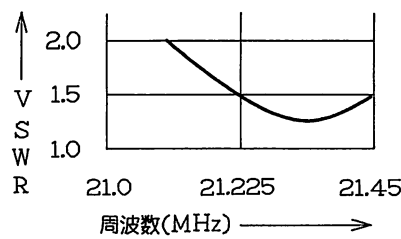
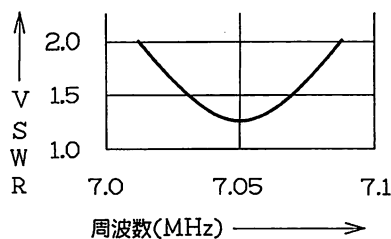
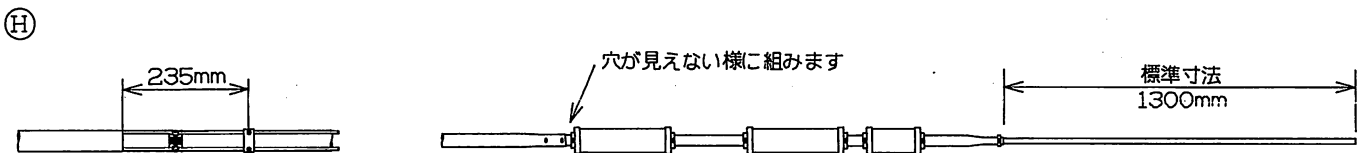
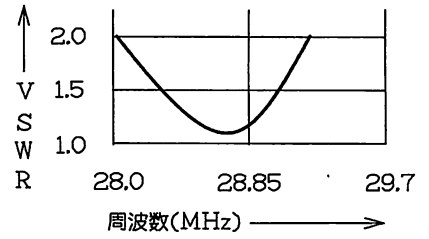
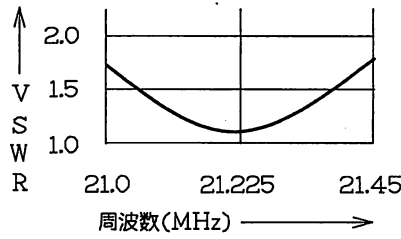
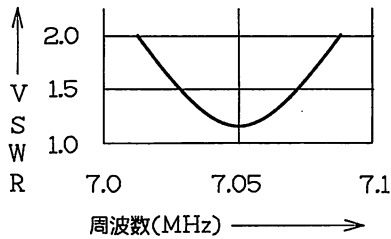
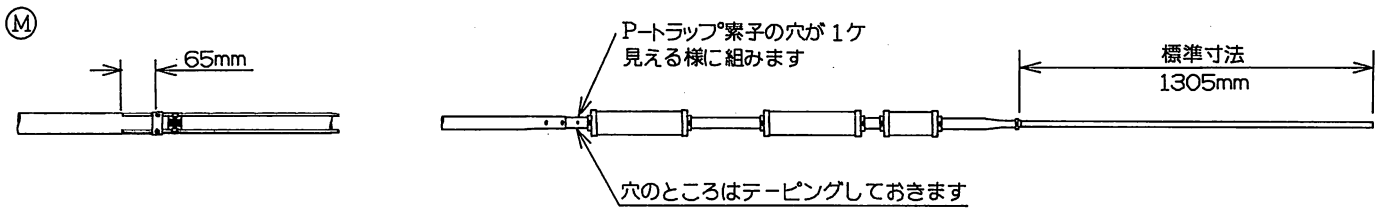
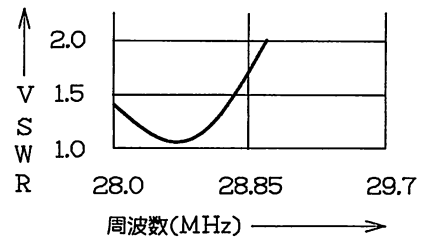
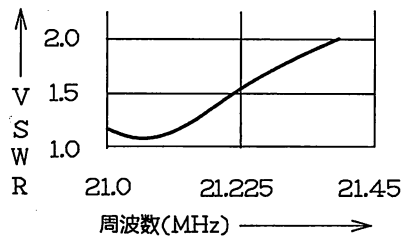
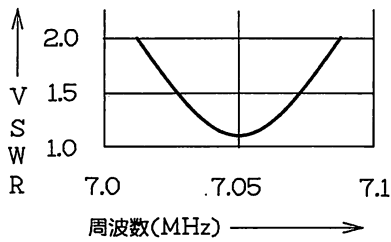
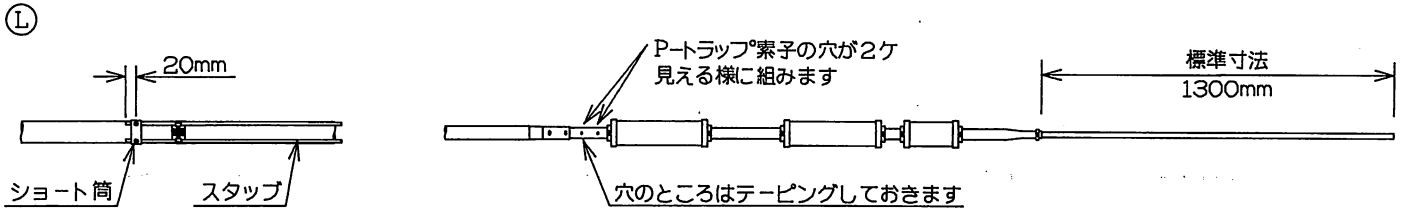


# ブームへの取り付け方



# ● スライド位置の設定とSWR特性

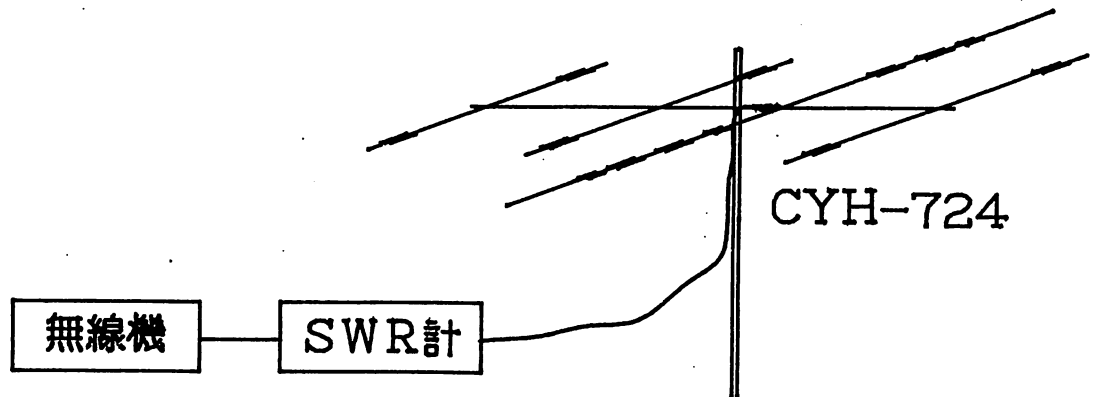
- ◎ CWで運用される場合は (L) の位置で取付けます。
- ◎ SSBで運用される場合は (M) の位置で取付けます。
- ◎ FM(28MHz帯)で運用される場合は (H) の位置で取付けます。



◎ 7MHz帯は 7MHz帯調整棒の出し入れにより21MHz&28MHz帯と独立して 中心周波数を調整できます。  
7MHz帯調整棒の出し入れによる中心周波数の移動は1cmあたり 15KHzです

## 調整方法

アンテナ(CYH-724)と無線機の間へ使用する周波数帯及び電力に適合するSWR計を図のとおり接続します。



21MHz帯及び28MHz帯は、スライド位置の選定で無調整となっています。

7MHz帯は7MHz帯調整棒の出し入れにより各スライド位置で任意に中心周波数を合わせるすることができます。

調整棒の出し入れによる $f_0$ の移動；1Cm当り 15 KHz

## ご注意

組み立ての際に、トラップ部の水抜き穴を、下側へ向けて水が溜らないようにして下さい。  
コネクタ部は、自己融着テープやビニールテープ等にて防水対策をしっかりと行って下さい。

# コメント株式会社

本社：〒336	埼玉県浦和市辻4-18-2	TEL 048-839-3131(代)	FAX 048-839-3136
札幌営業所：〒004	北海道札幌市厚別区厚別南4-34-3	TEL 011-892-7575	FAX 011-892-7571
仙台営業所：〒982-01	仙台市若林区上飯田横堀87-1	TEL 022-285-9506	FAX 022-285-9507
大阪営業所：〒560	大阪府豊中市螢池東町4-1-15	TEL 06-844-0693	FAX 06-853-2011
福岡営業所：〒816	福岡市博多区井相田2-2-5 第3七福ビル	TEL 092-592-2531	FAX 092-592-2532

性能向上の為、予告なく外観、仕様を変更する事があります。